

# 大宮区ビジョン

## (1) 景観特性と景観づくりの課題

### ◆景観特性

大宮区の北部には、氷川神社、大宮公園などがまとまって立地し、氷川神社とさいたま新都心をつなぐ氷川参道の並木がみどりの回廊となり、歴史文化と自然が調和した景観を形成しています。

また、東部には、見沼田圃が広がり、芝川、見沼代用水西縁が流れ、西部には鴨川、中央部に鴻沼川が流れているなど、区の縁辺部には豊かな自然環境が残っています。

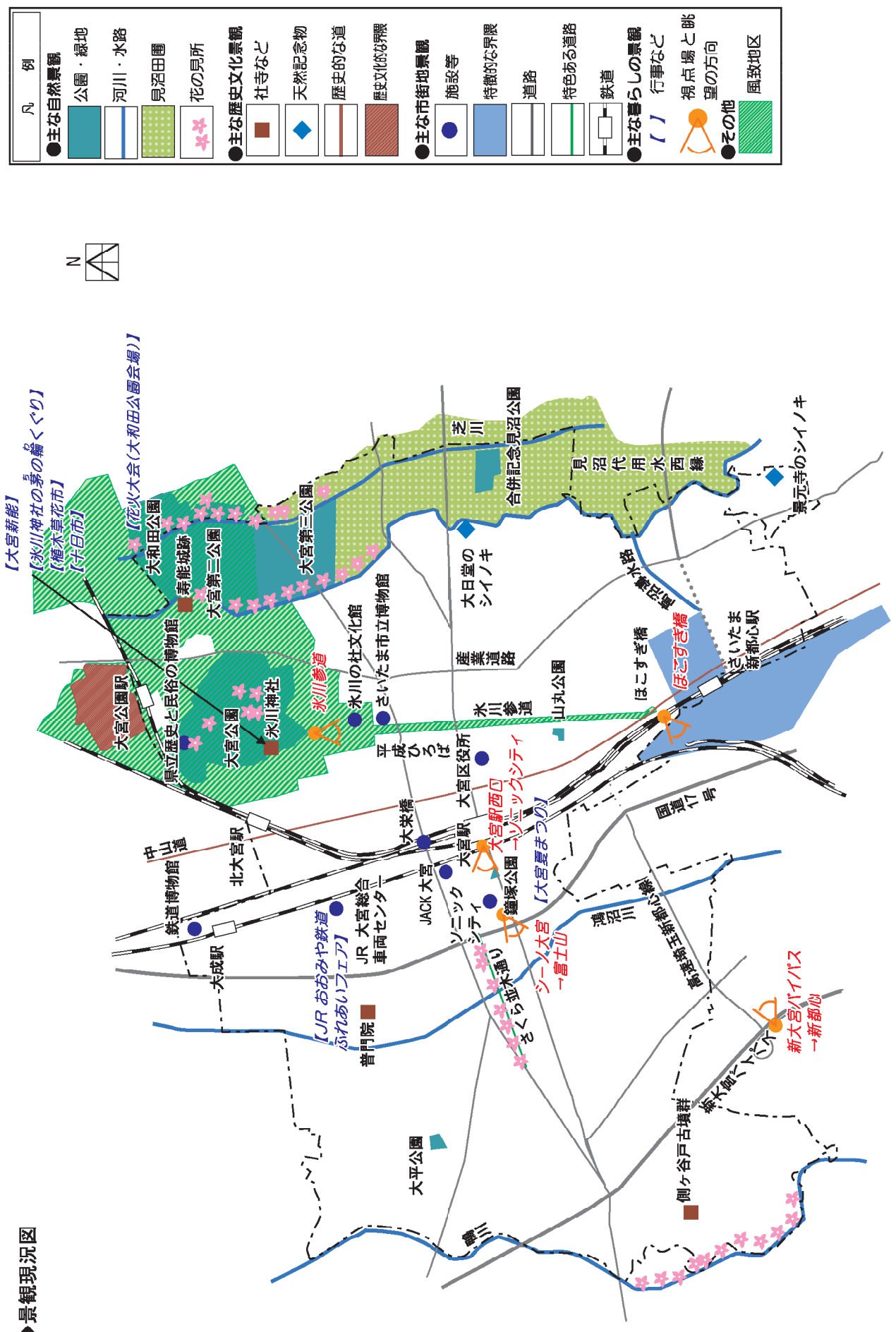
大宮駅は、区の中央部にあり、新幹線をはじめとしたJR線、東武野田線、埼玉新都市交通が乗り入れる、鉄道の要衝となっています。

武蔵一宮・氷川神社の門前町、中山道の宿場町としてまちが形成され、明治時代以降は鉄道のまち、工業・商業・業務のまちとして発展してきた歴史があり、大宮駅周辺は、県内でも有数の商業・業務施設が集積しています。さらにこうしたにぎわいのある地区の外側に、住宅地が広がっています。



大宮駅西口

◆ 景観現況図



凡 例	
●	主な自然景観
■	公園・緑地
〰	河川・水路
■	見沼田圃
■	花の見所
●	主な歴史文化景観
■	杜きなど
◆	天然記念物
〰	歴史的な道
■	歴史文化の界隈
●	主な市街地景観
●	施設等
■	特徴的な界隈
〰	道路
〰	特色ある道路
〰	鉄道
●	主な暮らしの景観
〰	行事など
○	視点場と眺望の方向
●	その他
■	風致地区

## ◆景観づくりの課題

### ①氷川神社・氷川参道などの歴史とみどりの景観

氷川参道から氷川神社、大宮公園にかけての一带は、みどり豊かで伝統ある祭りなどが残り、歴史的な雰囲気醸し出しています。今後さらに、これらの歴史文化資源を活用した景観づくりが必要です。

### ②見沼田圃の豊かなみどりと広がりある景観

大和田公園、大宮第二公園、大宮第三公園を含めた見沼田圃一带では、豊かなみどりの広がりある景観が、多くの市民に親しまれていますが、周辺の開発などにより、斜面林などのみどりが失われる傾向にあります。

### ③大宮駅周辺の景観

大宮駅周辺では、多くの商業・業務施設が集積しており、活気のある表情を見せていますが、周辺に調和しない形態意匠の建築物や屋外広告物、放置自転車によって、雑然とした印象を与えています。

### ④住宅地の景観

近年では、戸建住宅が主体であった地域にも中高層の集合住宅が建設されるなど、住宅地の景観に変化が見られます。また、道路が狭く、電線類により雑然とした印象を与える地域もあります。

### ⑤普門院や景元寺など地域に点在する歴史や文化の景観

区内には、普門院、景元寺などの歴史文化資源が点在しています。今後こうした歴史文化資源を景観づくりに活かしていくことが必要です。

### ⑥芝川や鴨川、鴻沼川などの身近な水とみどりの景観

区内を流れる芝川などの河川では、一部で水質汚濁が見られるなど、身近な水辺が活かされていません。また、区の縁辺部にはみどりが残されているものの、生活に身近な住宅地のみどりは減少しています。

### ⑦国道17号や産業道路などの幹線道路沿道の景観

国道17号や産業道路などの幹線道路沿道には、多くの商業・業務施設が立地していますが、周辺に調和しない形態意匠の建築物や屋外広告物により、雑然とした印象を与えています。



## (2) 景観づくりのテーマ

### 氷川の杜の風格と調和する、にぎわいの景観づくり

人々に親しまれ豊かなみどりを持つ氷川の杜の風格を、周辺の景観づくりに活かしていきます。また、県内有数の商業・業務施設が集積し、多くの人が集まるまちであることから、今後も活気あるにぎわいの景観づくりを進めていきます。



氷川参道の並木

## (3) 景観づくりの方針

### ① 氷川神社、氷川参道のみどりと歴史文化資源を守り、生かす景観づくり

- ・ 氷川神社や氷川参道周辺のみどりと歴史文化資源を大切にし、保全に努めます。
- ・ 歴史文化資源を生かし、広く周知に努めます。
- ・ 氷川神社や氷川参道周辺では、建築物や屋外広告物の形態意匠や見通しに配慮し、趣のある風情を守ります。

### ② 見沼田圃の広がりを守り、生かす景観づくり

- ・ 見沼田圃一帯では、斜面林などのみどりの保全に努めます。
- ・ 見沼田圃の景観を守るため、市民との協働による仕組みの創設を検討します。
- ・ 見沼田圃や斜面林を巡る回遊ルートを検討し、点在する景観資源の周知や活用に努めます。

### ③大宮駅周辺の風格のある景観づくり

- ・ 大宮駅周辺では、建築物や屋外広告物の形態意匠に配慮し、風格ある景観づくりに努めます。
- ・ 駅周辺の違反屋外広告物の撤去や放置自転車対策を行い、都心としてふさわしい景観づくりに努めます。
- ・ 東口から氷川参道、氷川神社、盆栽村や西口から鉄道博物館など、大宮駅周辺の景観資源を巡る回遊ルートを検討し、歩いて楽しい空間づくりに努めます。
- ・ 氷川の杜から広がるみどりを有する都心として、屋上・壁面緑化やオープンスペースの確保など、みどりの空間の創出を図ります。

### ④良好な住宅地の景観づくり

- ・ 住宅地では、建築物の形態意匠に配慮し、地域の街並みに合わせた景観づくりに努めます。
- ・ 屋敷林の保全に努めるとともに、生垣化などにより、さらなる敷地内の緑化を促進します。
- ・ 気持ちよく歩くことのできる歩行者空間の確保に努めます。
- ・ 地域住民の協力と参加を図り、周辺と調和する建築物などの高さのあり方を検討します。

### ⑤普門院や景元寺など地域に点在する歴史や文化を生かす景観づくり

- ・ 地域に残る歴史文化資源を掘り起こし、周知や活用にも努めます。
- ・ 歴史文化資源周辺では、建築物や屋外広告物の形態意匠や見通しに配慮し、趣のある風情を守ります。

### ⑥芝川、鴨川などの身近な水とみどりを生かす景観づくり

- ・ 芝川、鴨川、鴻沼川、見沼代用水西縁などの身近な水辺を生かした、親水性のある景観づくりを推進します。
- ・ 水辺とその周辺を一体的に捉え、景観に配慮した護岸整備やみどりの創出に努めます。
- ・ 鴨川などの河川沿川では、建築物の形態意匠に配慮し、水辺に調和するよう努めます。

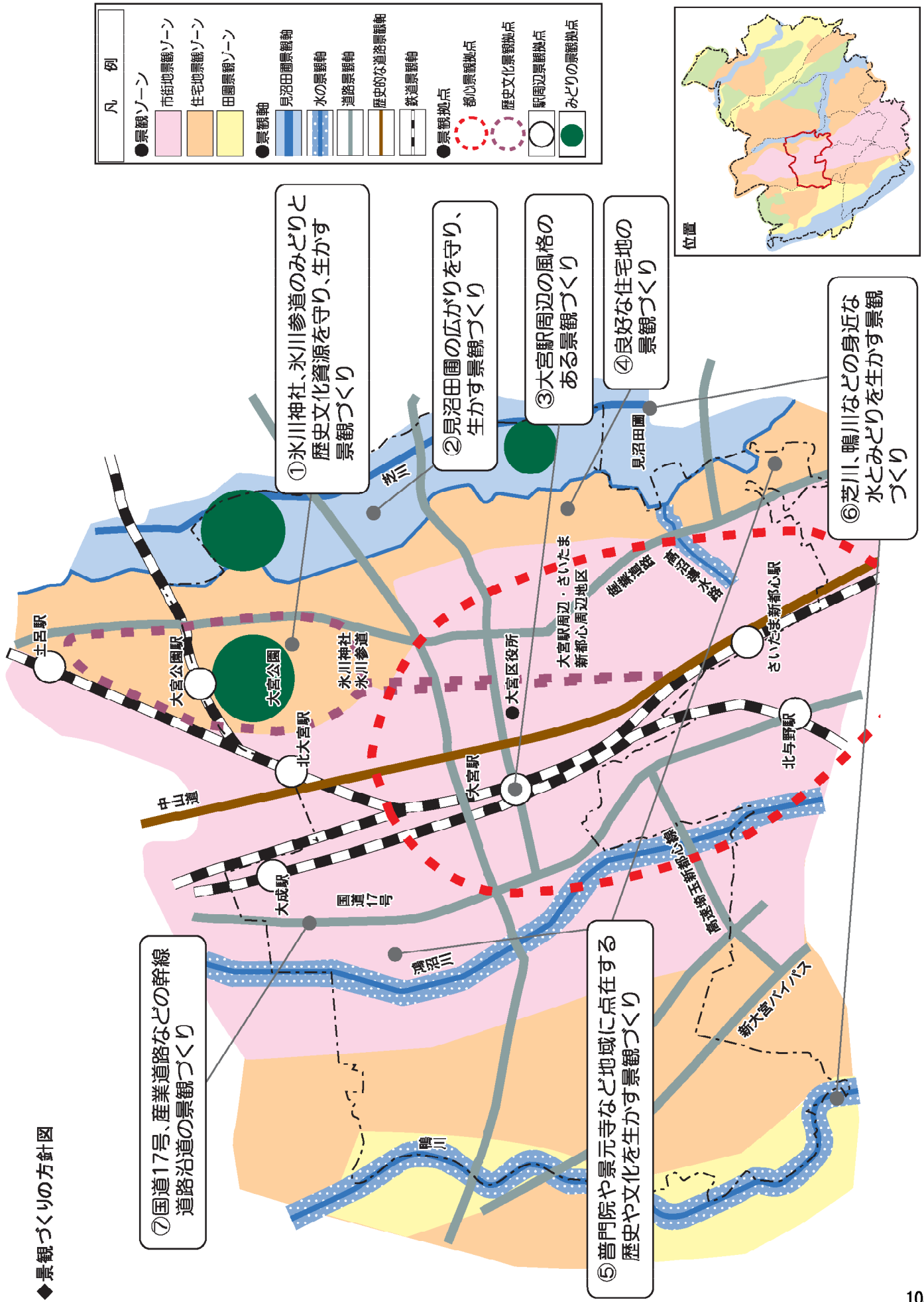


大宮第二公園の桜

### ⑦国道 17 号、産業道路などの幹線道路沿道の景観づくり

- ・ 国道 17 号や産業道路など幹線道路沿道では、建築物や屋外広告物の形態意匠に配慮し、周辺に調和するよう努めます。
- ・ 道路の緑化と電線類の地中化に努めるとともに、沿道の建築物における敷地内の緑化を促進します。

◆景観づくりの方針図



⑦ 国道17号、産業道路などの幹線道路沿道の景観づくり

⑤ 普門院や景元寺など地域に点在する歴史や文化を生かす景観づくり

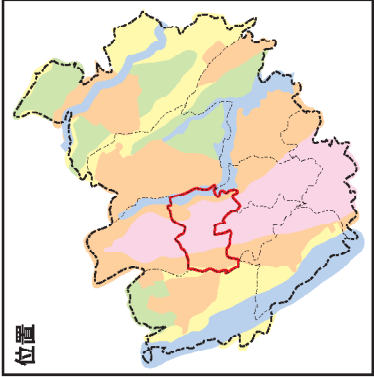
① 氷川神社、氷川参道のみどりと歴史文化資源を守り、生かす景観づくり

② 見沼田園の広がりを守り、生かす景観づくり

③ 大宮駅周辺の風格のある景観づくり

④ 良好な住宅地の景観づくり

⑥ 芝川、鴨川などの身近な水とみどりを生かす景観づくり



位置